

持続可能な財政運営検討会の設置

- ✓ 財政健全化と必要な投資を両立できる持続可能な財政運営を図るため、「持続可能な財政運営検討会」を設置
- ✓ 検討会は、令和8年度中に4回程度を想定し、**財政構造を分析したうえで、各分野の課題と検討方向等を整理**
- ✓ 第1回目は、令和8年5月29日(金)に実施

1 検討内容

- ① **財政構造分析**
- ② **各分野における「課題」と「検討方向」**<投資・公的施設等>

2 検討スケジュール

年度前半は、財政構造を分析したうえで、公債費負担適正化計画の策定(8月)を見据え、投資のあり方を中心に検討
年度後半は、前半の構造分析で浮かび上がった課題のある項目(公的施設等)のあり方を検討

区分	第1回【R8年5月29日】	第2回【7月頃】	第3回【10月頃】、第4回【R9年1月頃】
検討内容	① 財政構造分析 ② 各分野のあり方【投資】	① 財政構造分析 ② 公債費負担適正化計画素案	① 各分野のあり方【公的施設等】 ② 今後の財政運営・財政フレーム ③ 公共施設等総合管理計画素案

※会議は、当局説明まで公開とし、その後は、自由闊達な意見を頂くため非公開とするが、終了後に検討概要のブリーフィングを実施
後日、県HPで、検討会資料及び議事概要等を公開

3 構成委員

県政全般の財政運営に関わる中核を担う委員として、県政改革審議会の上村委員と石川委員を委嘱
また、各回の個別テーマに応じ、専門的な委員を個別に委嘱
【第1回及び第2回は、地方財政分野:木村委員、下山委員、投資分野から飯塚委員を委嘱】

区分	第1～2回	第3～4回
委員	共通 上村 敏之(関西学院大学 教授)【地方財政、公共経済学】 石川 路子(甲南大学 教授)【地域経済学、働き方改革】	
	個別 木村 真(兵庫県立大学ソーシャルデザイン研究所所長)【財政学】 下山 朗(大阪経済大学 教授)【地方財政、公共経済学】 飯塚 敦(中央大学 研究開発機構 教授)【社会基盤】	佐野 修久(大阪公立大学大学院 教授)【公的施設】 北村 亘(大阪大学大学院 教授)【公社等】 高橋 潔弘(RSM清和監査法人 公認会計士)【行政監査】